



淡路景観園芸学校

生涯教育課程

まちづくりガーデナー テーマコース

令和2年度 受講生募集

特定のテーマに絞って、短期集中的に学ぶ楽しいコースです。

令和2年度は11のテーマの講座で開催します。

各講座の詳細・募集はホームページでもお知らせします。

⇒ <https://www.awaji.ac.jp/gardener/>

グループ“わ”環境部会

「神戸の伝統野菜保存会」

No.3・No.8（ひょうご在来作物の保存活動）

に参画しています！

シルバーカレッジの皆さんの受講をお待ちしています。

- 受講資格 主に兵庫県在住、在勤または在学されている方。
応募多数の場合は、抽選で受講生を決定します。申込者数が募集人員の範囲内であれば県外の方も受講できます。
※各テーマコースの申込者数が著しく少ない場合は、実施しないことがあります。
- 交通手段 岩屋港（岩屋ポート）、及び淡路インターと本校の間はスクールバスを運行しておりますのでご利用ください（スクールバスの時刻は受講決定者にお送りする「受講の手引き」でご確認ください。）
- 宿泊について 神戸・阪神・播磨地区から本校まで通学は十分ですが、神戸市垂水区、又は淡路島内での宿泊を希望される方には宿泊施設をご紹介します。いずれの宿泊施設へも当校のシャトルバスでの送迎はしておりません。
- 受講料等 受講料、及び傷害保険料は受講決定時にお送りする納付書で納めてください。材料費等が必要な講座につきましては、各テーマコース受講初日の受付時に現金でお支払いください。
- お申し込み このページの「まちづくりガーデナー テーマコース」受講申込書を淡路景観園芸学校普及指導課まで、郵送、FAX、E-mail のいずれかの方法でお申し込みください。参加についての詳細は、各コース締切後に受講決定者にお送りする「受講の手引き」でご確認ください。
- お申し込み・お問い合わせ先
〒656-1726 淡路市野島常盤 954-2
兵庫県立淡路景観園芸学校 普及指導課 TEL：0799-82-3455
FAX：0799-82-3124 E-mail：alpha@awaji.ac.jp

「まちづくりガーデナー テーマコース」 受講申込書

受講希望コース番号に「○」をご記入ください。（複数選択可）

1. 2. 3. 4. 5 - ① 5 - ② 6. 7. 8.
9. 10 - ① 10 - ② 11.

(ふりがな)

お名前 _____ 性別 / 男 ・ 女 生年月日 / _____ 年 月 日

ご住所 〒 _____

連絡先 TEL - - (ご自宅・携帯・勤務先) FAX - -

(参考) この講座を何でお知りになりましたか？

- 当校ホームページ 公共施設等に設置のちらし（施設名等）
 知人・友人から その他（ _____ ）

No.1 里の植物の観察と、里地草原の保全再生

講師：澤田 佳宏、田淵 美也子

内容：淡路島の農村を散歩しながら、里の植物を観察します。淡路島では、これまで里地の半自然草原は比較的良好に残されていましたが、ここ10年のうちに急速に衰退しつつあります。そこで、里の半自然草原について、より深く理解するとともに、草原生植物の保全の手法を学び実践します。

開催日：4/20（月）、5/25（月）、9/17（木）、11/6（金）全4回

定員：20名

受講料：6,700円 傷害保険料148円

申込締切：4/10（金）



No.2 プランターを利用した屋上菜園講座（夏野菜編）

講師：三木 直樹

内容：大型プランターによる菜園及びミニ水田で夏野菜や水稻の栽培方法を学び、家庭のベランダや屋上など土の無い場所での菜園作りに応用します。また、野菜が人の健康に果たす効果などを学びます。最終日は、野菜の収穫と調理実習を行います。

開催日：4/23（木）、5/28（木）、6/18（木）、7/16（木）全4回

定員：15名

受講料：6,700円 傷害保険料148円 材料費1,000円

申込締切：4/10（金）



No.3 ひょうご在来作物の保存活動（春夏期）

講師：札埜 高志

内容：兵庫県下で古くから栽培・利用されてきたひょうご在来作物について、その栽培技術やタネ取り、調理方法などを学びます。本講座は春夏期と秋冬期に分かれており、春夏期では主にトマト、キュウリ、ウリなど果菜類を栽培します。

開催日：4/24（金）、5/29（金）、6/26（金）、7/31（金）全4回

定員：20名

受講料：6,700円 傷害保険料148円 材料費1,000円

申込締切：4/10（金）



No.4 いきものつながり～夏休み講座：ピオトープと身近な樹木・昆虫観察～

講師：岩崎 哲也

内容：ピオトープの考え方【初級～中級】を学び、また身近な樹木（特に庭木）や昆虫類の観察を通じて種類の見分け方を研究し、いきもの同士のつながりや不思議、人間社会との関係性を考えます。

開催日：7/22（水）、8/5（水）、8/26（水）全3回

定員：15名

受講料：5,800円 傷害保険料：111円

申込締切：7/10（金）



No.5 園芸療法基礎講座 緑を用いたストレス・ケア入門

講師：豊田 正博

内容：園芸療法の基礎となる、みどりの景観や植物を用いた癒しを体験します。

開催日：① 8/30（日） ② 9/26（土）

※ 同内容で2回開催します。

定員：各回20名

受講料：4,900円 傷害保険料：37円 材料費1,000円

申込締切：① 8/20（木） ② 9/15（火）



No.6 剪定を実践的に学ぼう

講師：林まゆみ

内容：樹木の剪定を学ぶことで、庭園の維持管理や公園の活用等を学びます。

開催日：9/28（月）、9/29（火）全2回

定員：20名

受講料：5,800円 傷害保険料：74円

申込締切：9/4（金）



No.7 ブランターを利用した屋上菜園講座（秋冬野菜編）

講師：三木直樹

内容：プランター等の菜園で秋冬野菜の土づくり・栽培管理を学び、イネや野菜の収穫・加工、種苗会社研究農場見学などを行います。

開催日：9/17（木）、10/22（木）、11/19（木）、12/17（木）全4回

定員：15名

受講料：6,700円 傷害保険料：148円 材料費1,000円

申込締切：9/4（金）



No.8 ひょうご在来作物の保存活動（秋冬期）

講師：礼埜高志

内容：兵庫県下で古くから栽培・利用されてきたひょうご在来作物について、その栽培技術やタネ取り、調理方法などを学びます。本講座は春夏期と秋冬期に分かれており、秋冬期では主に葉物野菜を栽培します。

開催日：9/25（金）、10/30（金）、11/27（金）、12/25（金）全4回

定員：20名

受講料：6,700円 傷害保険料：148円 材料費1,000円

申込締切：9/11（金）



No.9 街の落ち葉で堆肥を作ろう！

講師：三木直樹、守宏美

内容：街路樹のおかれている現状を学び、街路樹や庭の落葉を可燃ごみとして捨てるのではなく、利用可能な資源として花壇や菜園の土づくりに生かす方法を学び、実習します。

開催日：11/17（火）

定員：15名

受講料：4,900円 傷害保険料：37円 材料費500円

申込締切：11/6（金）



No.10 （緑の活用）親子のためのグリーン・ケア

講師：金子みどり

内容：母親のストレス軽減方法、発達段階の子どもに必要な体験など、緑を活用した子育て支援について学びます。

開催日：① 11/20（金） ② 3/5（金）

※ 同内容で2回開催します。

定員：各回15名

受講料：4,900円 傷害保険料：37円

申込締切：① 10/28（水） ② 2/25（木）



No.11 里山の「やっかいもの」を「役立ちもの」にクラフトする

講師：平田富士男

内容：里山保全に重要な「つる」「竹」の除去作業などを「しんどい作業」と捉えるだけでなく、クラフト材料の調達作業として捉えることにより「楽しく」里山保全作業に関われるようにするとともに、そのような作業の指導者を育成します。

開催日：12/17（木）、12/18（金）

定員：15名

受講料：6,700円 傷害保険料：74円

申込締切：12/4（金）

